

2025年3月期 第1四半期 決算説明資料

2024年8月1日



本資料の如何なる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社は一切責任を負うものではありません。



当社グループの事業セグメント

エレクトロニクス事業 (エレキ事業)

プリント基板(PCB)用部材を始めとする電子部品用化学品部材の開発・製造販売及び仕入販売



医療・医薬品事業 (医薬事業)

医療用医薬品の製造販売・製造受託
歯科技工物の製造販売



ICT&S事業

ICT事業、ファインケミカル事業、
エネルギー事業及び食糧事業等



2025年3月期 第1四半期 トピックス

エレキ事業

- 売上高は、前年同期比で37%増加
〈要因〉円安推移、需要が低調であった前年同期と比較し数量回復
 - ・ 円安に推移したことにより業績にプラスの影響
期中平均為替レート：当期1米ドル156.5円、前期1米ドル138.1円
 - ・ リジッド： ディスプレイ関連、車載関連、民生関連、スマートフォン関連部材が低調であった前年同期に比べ販売数量増加
特にディスプレイ関連部材（白色DF）の販売数量が増加
 - ・ PKG： 最終需要の減少を背景に低調に推移していた前年同期に比べ、メモリ向け製品を中心に需要の回復が見られ販売数量増加
- 「パワー半導体向け高放熱絶縁材料」第20回 JPCA賞（アワード）を受賞

医薬事業

- 売上高は、前年同期比で13%増加
〈要因〉リックの連結子会社化、製造受託事業のプロダクトミックス変化
 - ・ リックの連結子会社化による増加
 - ・ 製造受託事業におけるプロダクトミックスの変化による増加
 - ・ アルツハイマー型認知症治療剤「レミニール®」の製造販売承認の承継による増加
 - ・ 他社同効薬・鎮咳薬等の供給不足に伴う需要の増加
- リックを連結子会社化

全社

- 2025年3月期の業績予想修正
エレキ事業において2024年5月1日開示の業績予想を上回る見込みとなったため、エレキ事業の第1四半期業績予想を実績値に更新する修正を実施

連結業績

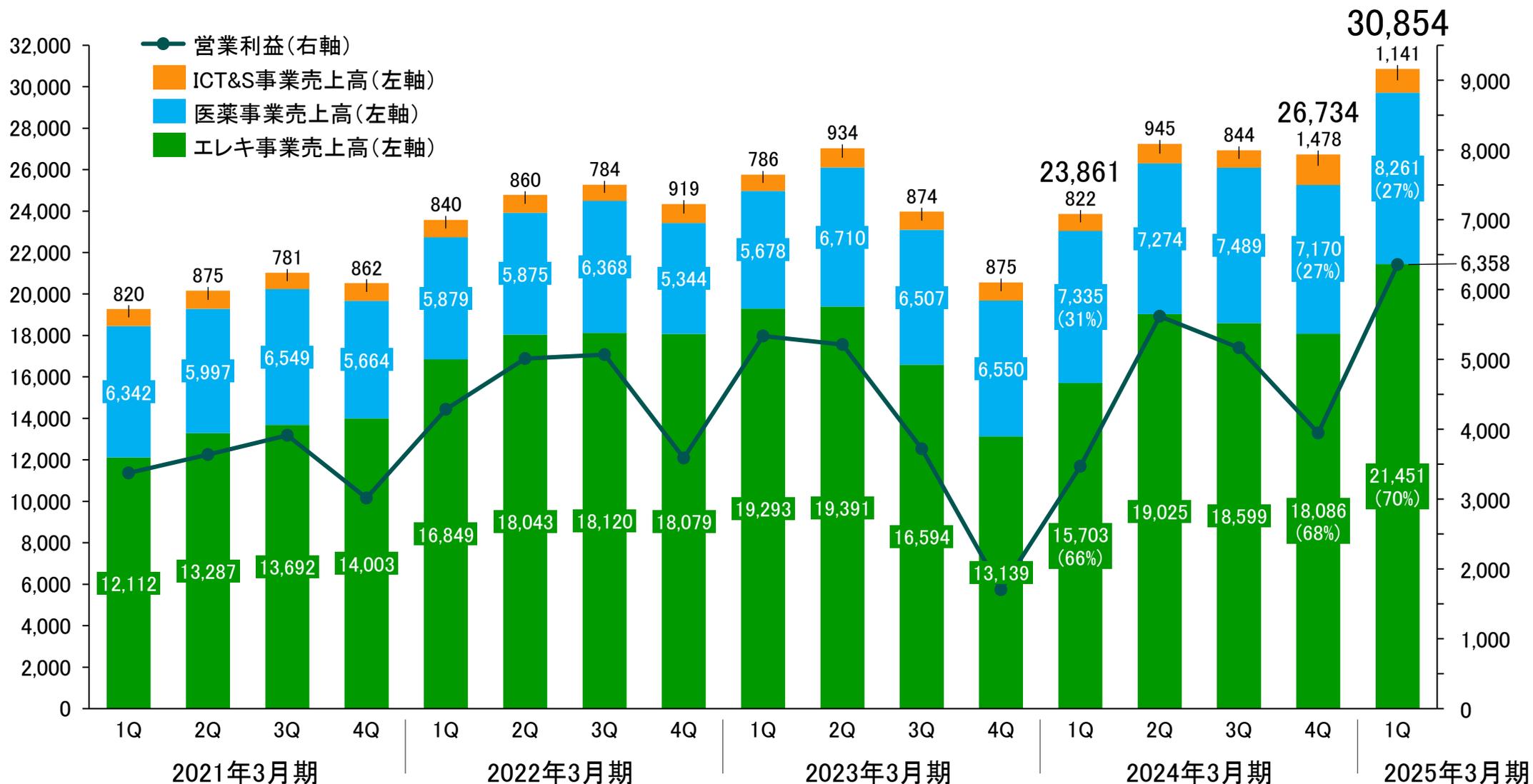
	①	②	②-①	(②-①)÷①	③	②÷③	④	②÷④
単位:百万円	2024年3月期 1Q 実績	2025年3月期 1Q 実績	前年 同期比	増減率	2025年3月期 上半期 業績予想 (5月1日発表)	進捗率	2025年3月期 通期 業績予想 (5月1日発表)	進捗率
売上高	23,861	30,854	6,992	29%	56,100	55%	112,800	27%
営業利益	3,470	6,358	2,887	83%	9,500	67%	18,400	35%
経常利益	3,235	6,183	2,948	91%	9,200	67%	17,800	35%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,561	4,605	2,044	80%	6,200	74%	12,000	38%
円・USDレート	138.1	156.5	18.4		145.0		145.0	
EBITDA	5,633	8,589	2,956	52%	14,000	61%	27,900	31%
営業利益率	15%	21%			17%		16%	
EBITDA マージン	24%	28%			25%		25%	

セグメント別業績(売上高・営業利益・EBITDA)

		①	②	②-①	(②-①)÷①	③	②÷③	④	②÷④
		2024年 3月期 1Q 実績	2025年 3月期 1Q 実績	前年 同期比	増減率	2025年 3月期 上半期 業績予想 (5月1日発表)	進捗率	2025年 3月期 通期 業績予想 (5月1日発表)	進捗率
単位:百万円									
エレクトロニクス事業	売上高	15,703	21,451	5,747	37%	37,700	57%	75,400	28%
	営業利益	2,642	6,088	3,445	130%	8,800	69%	17,500	35%
	営業利益率	17%	28%			23%		23%	
	EBITDA	3,284	6,917	3,632	111%	10,500	66%	21,100	33%
	EBITDAマージン	21%	32%			28%		28%	
医薬事業	売上高	7,335	8,261	926	13%	16,000	52%	32,500	25%
	営業利益	751	579	△171	△23%	1,400	41%	2,200	26%
	営業利益率	10%	7%			9%		7%	
	EBITDA	2,059	1,751	△307	△15%	3,900	45%	7,300	24%
	EBITDAマージン	28%	21%			24%		22%	
ICT&S事業	売上高	822	1,141	318	39%	-	-	-	-
	営業利益	18	69	50	279%	-	-	-	-
	営業利益率	2%	6%			-	-	-	-
全社費用	営業損益	58	△378	△437		-	-	-	-

四半期別推移(売上高・営業利益)

単位:百万円



BSの概況

BS前期比較

単位:百万円

	24/3末	24/6末	増減		24/3末	24/6末	増減
現金及び預金	58,583	58,077	△506	支払手形及び買掛金	8,795	10,741	1,945
売上債権* ¹	28,352	32,688	4,336	短期借入金* ³	43,588	47,859	4,271
棚卸資産* ²	17,166	18,803	1,636	長期借入金	43,134	38,542	△4,591
上記以外	5,552	3,707	△1,844	上記以外	16,835	14,776	△2,058
流動資産合計	109,655	113,276	3,621	負債合計	112,353	111,920	△432
有形固定資産	68,852	70,075	1,222	株主資本	89,925	92,176	2,251
無形固定資産	25,804	25,108	△695	その他の包括利益 累計額	10,469	13,062	2,593
投資その他の資産	8,439	8,703	263	非支配株主持分	4	4	0
固定資産合計	103,096	103,887	790	純資産合計	100,398	105,244	4,845
資産合計	212,751	217,164	4,412	負債純資産合計	212,751	217,164	4,412
				自己資本比率	47.2%	48.5%	1.3%

*1 売上債権:受取手形+売掛金+契約資産

*2 棚卸資産:商品及び製品+仕掛品+原材料及び貯蔵品

*3 短期借入金:短期借入金+1年内返済予定の長期借入金

2025年3月期 上半期業績予想修正

- ✓ エレキ事業において2024年5月1日開示の業績予想を上回る見込みとなったため、上半期業績予想を修正しました。
- ✓ 第2四半期の業績予想は2024年5月1日に開示した業績予想を据え置き、エレキ事業の第1四半期業績予想を実績値に更新し連結業績予想を修正しました。

単位:百万円		2025年3月期 上半期業績予想 (5月1日発表)*1		2025年3月期 上半期業績予想 (8月1日発表)*2		増減比	
		金額	利益率	金額	利益率	金額	率
連結	売上高	56,100		59,400		+3,300	+6%
	営業利益	9,500	17%	11,700	20%	+2,200	+23%
	EBITDA	14,000	25%	16,200	27%	+2,200	+16%
エレキ 事業	売上高	37,700		41,000		+3,300	+9%
	営業利益	8,800	23%	11,000	27%	+2,200	+25%
	EBITDA	10,500	28%	12,700	31%	+2,200	+21%
医薬 事業	売上高	16,000		16,000		-	-
	営業利益	1,400	9%	1,400	9%	-	-
	EBITDA	3,900	24%	3,900	24%	-	-

*1 2025年3月期上半期業績予想 円・USDレート145.0円

*2 2025年3月期第1四半期 実績 円・USDレート156.5円

2025年3月期第2四半期 期初業績予想据え置き 円・USDレート145.0円

2025年3月期 通期業績予想修正

- ✓ エレキ事業において2024年5月1日開示の業績予想を上回る見込みとなったため、通期業績予想を修正しました。
- ✓ 第2四半期以降の業績予想は2024年5月1日に開示した業績予想を据え置き、エレキ事業の第1四半期業績予想を実績値に更新し連結業績予想を修正しました。

単位:百万円		2025年3月期 通期業績予想 (5月1日発表)*1		2025年3月期 通期業績予想 (8月1日発表)*2		増減比	
		金額	利益率	金額	利益率	金額	率
連結	売上高	112,800		116,100		+3,300	+3%
	営業利益	18,400	16%	20,600	18%	+2,200	+12%
	経常利益	17,800	16%	20,000	17%	+2,200	+12%
	親会社株主に帰属する当期純利益	12,000	11%	13,800	12%	+1,800	+15%
	EBITDA	27,900	25%	30,100	26%	+2,200	+8%
エレキ 事業	売上高	75,400		78,700		+3,300	+4%
	営業利益	17,500	23%	19,700	25%	+2,200	+13%
	EBITDA	21,100	28%	23,300	30%	+2,200	+10%
医薬 事業	売上高	32,500		32,500		-	-
	営業利益	2,200	7%	2,200	7%	-	-
	EBITDA	7,300	22%	7,300	22%	-	-

*1 2025年3月期通期業績予想 円・USDレート145.0円

*2 2025年3月期第1四半期 実績 円・USDレート156.5円

2025年3月期第2四半期～第4四半期 期初業績予想据え置き 円・USDレート145.0円

エレクトロニクス事業

エレクトロニクス事業 用語説明

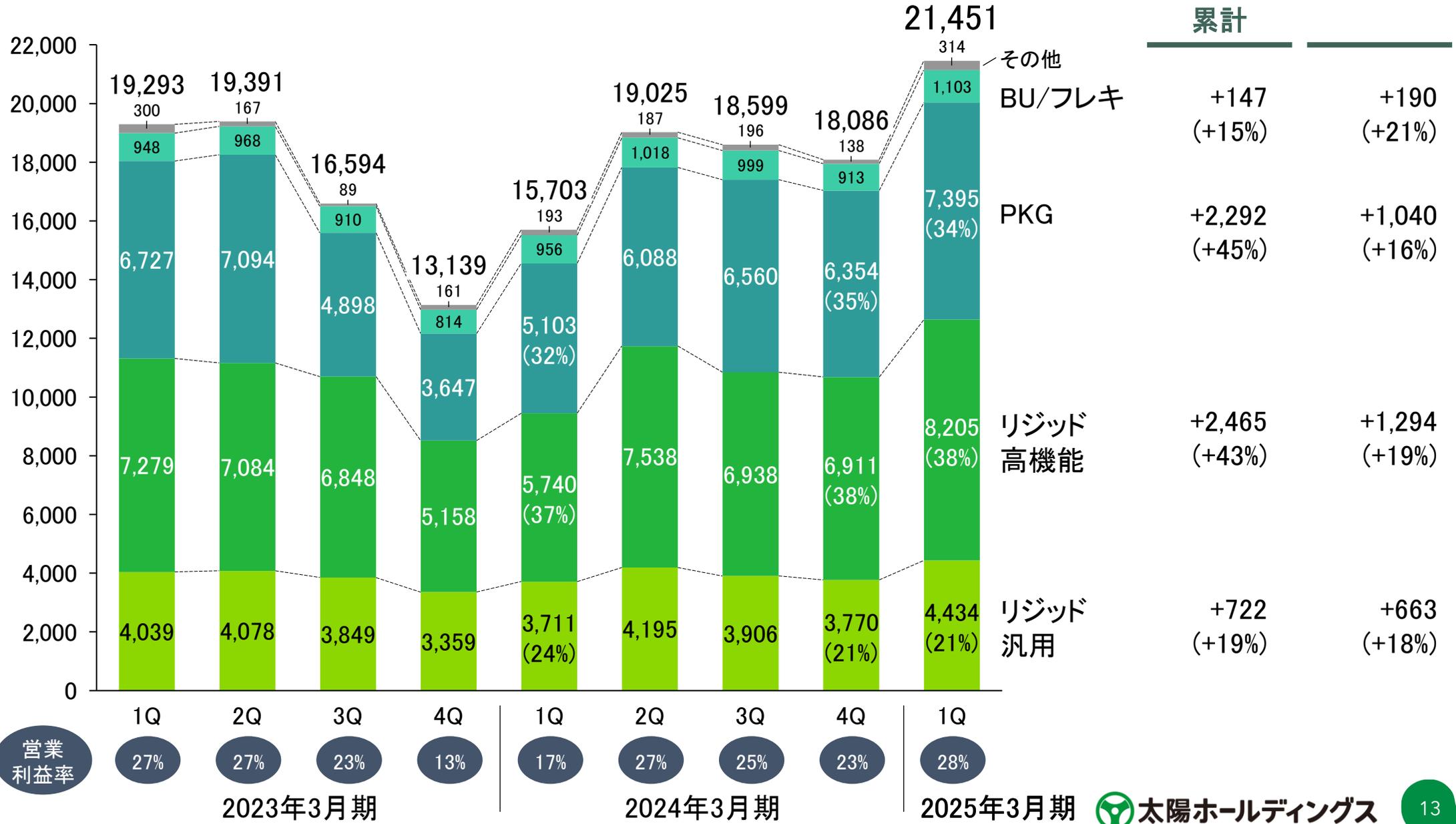
用語	内容
PCB (Printed Circuit Board)	プリント基板
SR (Solder Resist)	ソルダーレジスト(レジストインキ)
PKG (Package)	半導体パッケージ
DF (Dry Film)	ドライフィルム
BU (Build-up)	ビルドアップ

エレクトロニクス事業 製品分類

分野	分類		性状	用途
PCB用 絶縁材料	リジッド	汎用品	液状	表層保護・絶縁用SR材料 マーキング・エッチング・めっき用材料 電子機器用材料 等
		高機能品	液状／DF	
	PKG		液状／DF	
	フレキ		液状／DF	
	BU		液状／DF	
その他 関連商材	その他		液状／DF	導電性ペースト 等

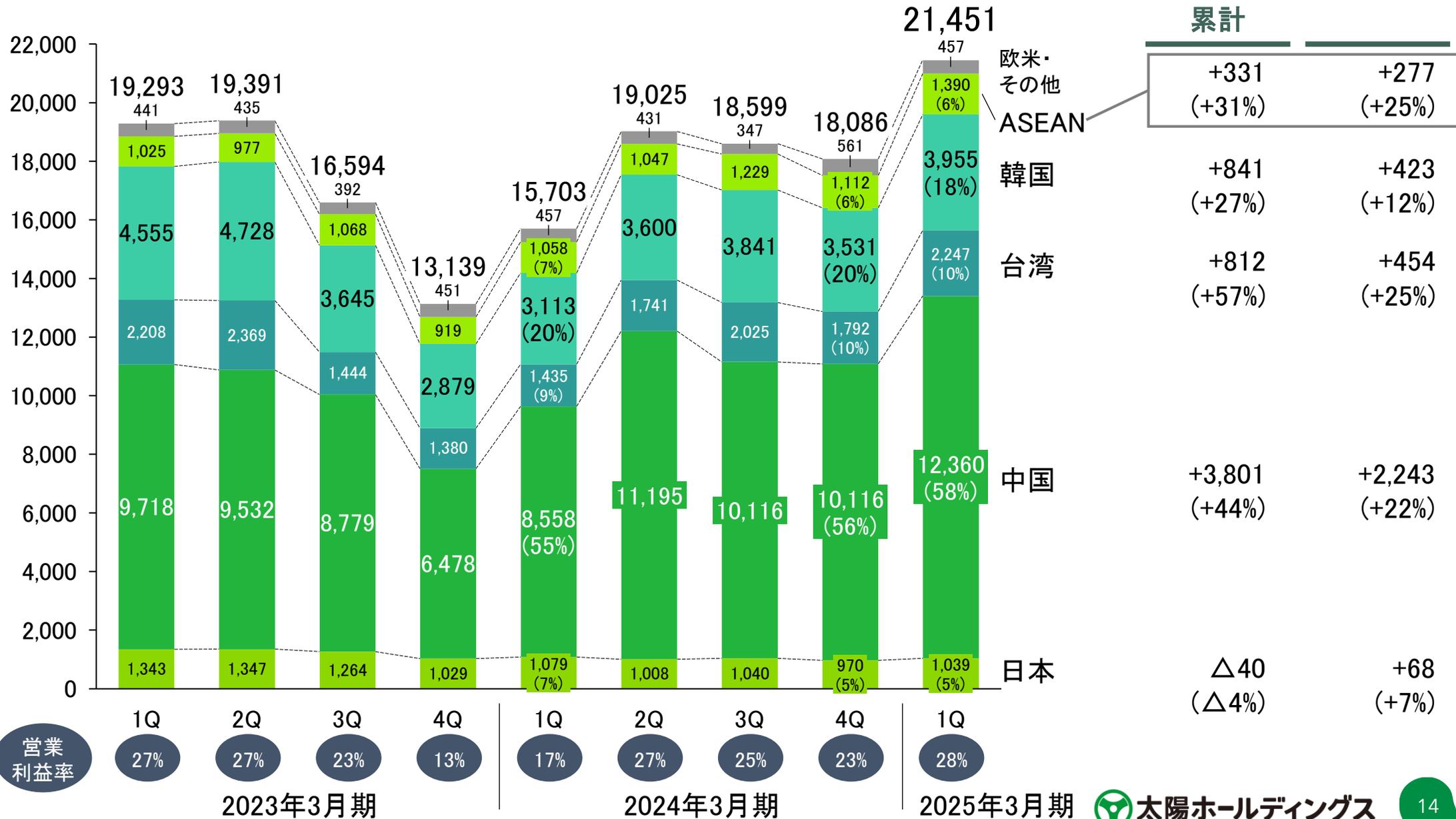
エレクトロニクス事業 製品別売上高

単位: 百万円



エレクトロニクス事業 販売地域別売上高

単位：百万円



「パワー半導体向け高放熱絶縁材料」

第20回 JPCA賞(アワード)を受賞

- ✓ 太陽インキ製造は一般社団法人日本電子回路工業会(以下、JPCA)より第20回JPCA賞(アワード)を受賞しました。今回で5年連続の受賞です。



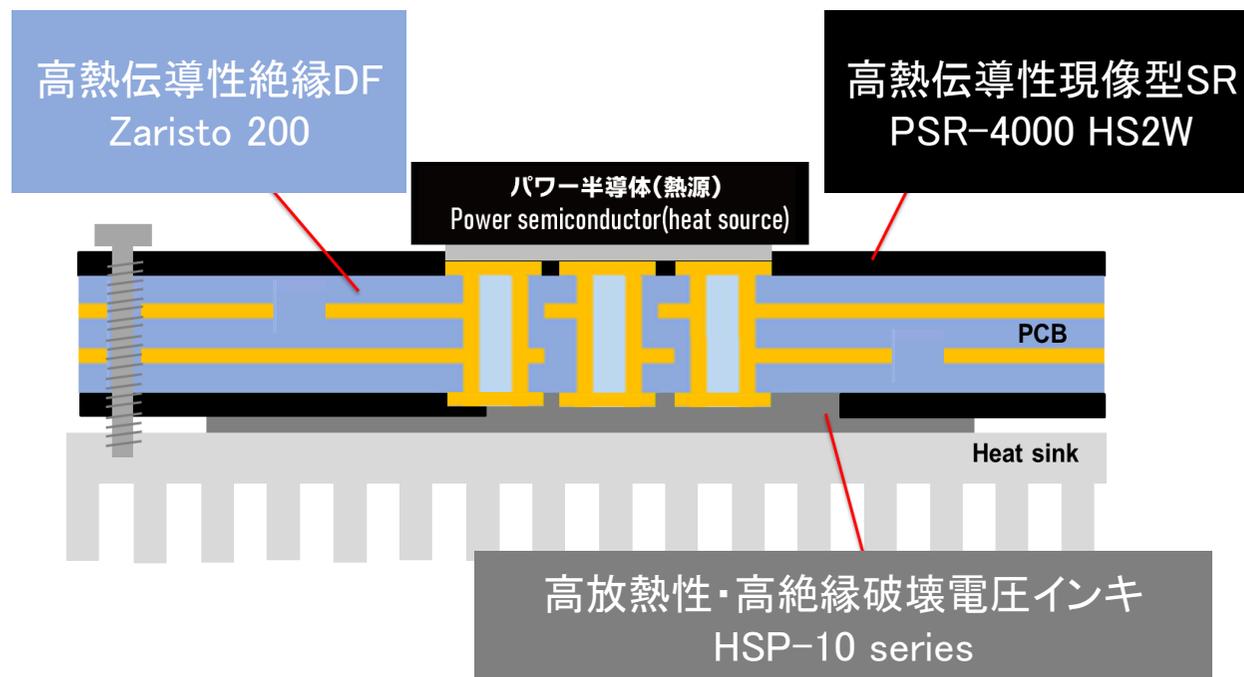
パワー半導体の特徴と課題

- パワー半導体は電力を制御・変換するデバイスであり、自動車の電動化や再生可能エネルギーの変換等に必要
- 作動中に多くの熱を発生するため熱対策に課題。電子機器の小型化・高性能化により効率的な熱対策が必要

パワー半導体を搭載する基板に使用する材料にも高い放熱性が必要

当社開発材料

- 配合・分散技術を活かし、高い放熱性を有する絶縁材料を3種開発
- パワー半導体搭載基板向けの材料として期待され受賞



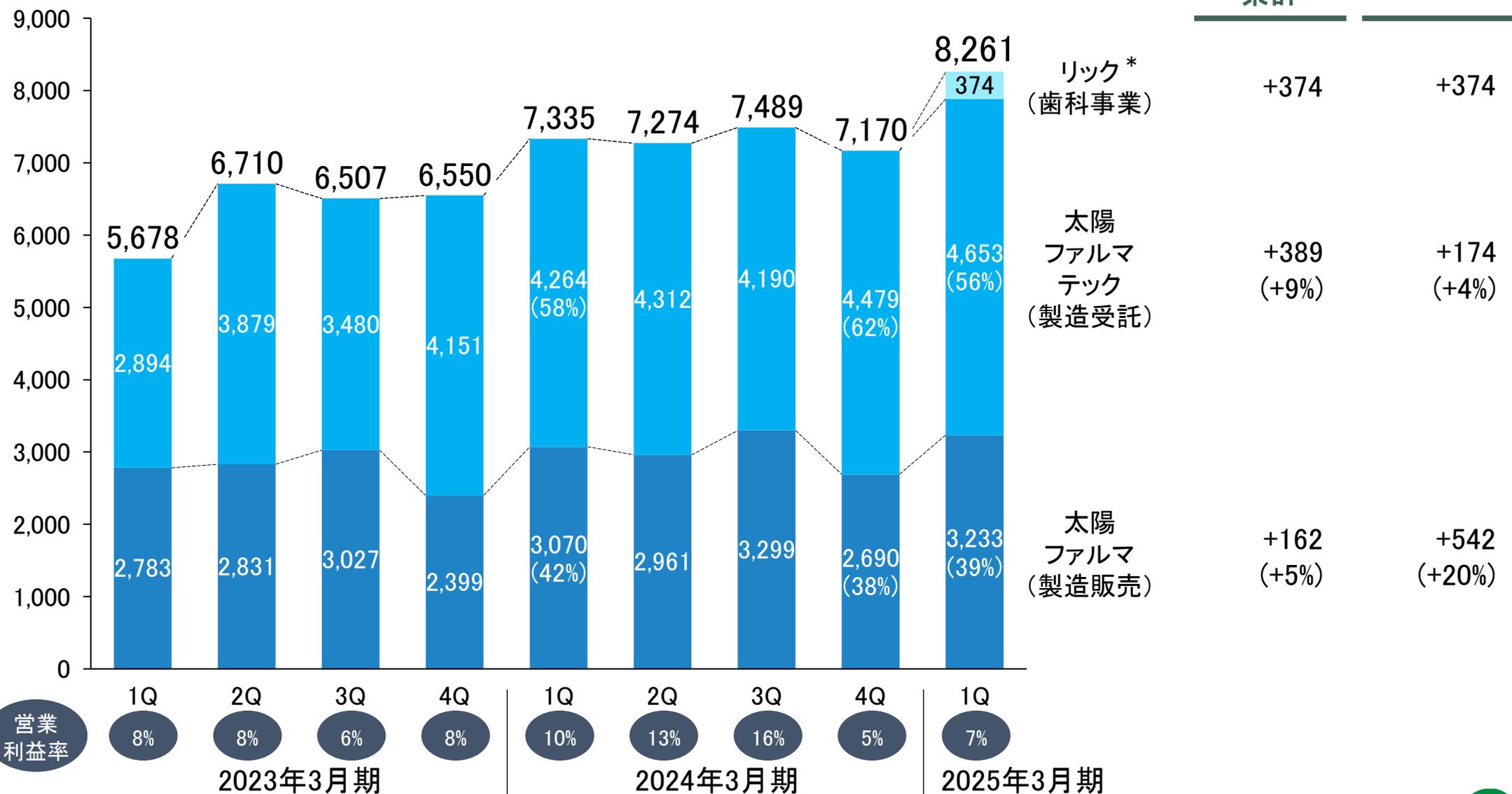
医療・医薬品事業

医療・医薬品事業 用語説明

用語	内容
長期収載品	新薬として発売された後に特許期間もしくは再審査期間が終了し、後発医薬品(ジェネリック医薬品)の販売が可能となっている先発品
CDMO	医薬品製造及び医薬品製剤開発を受託する機関 (Contract Development Manufacturing Organization)
GMP	医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理の基準 (Good Manufacturing Practice)

医療・医薬品事業 会社別売上高

単位：百万円



* 当第1四半期より連結子会社化

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

リックを連結子会社化

- ✓ 2022年3月より当社子会社であったリックを当第1四半期より連結子会社化しました。
- ✓ 最先端の技工を可能にするデジタル技術と技術者の技の融合に加え、当社グループの強みを活かし、幅広いラインナップでよりよい歯科医療の実現を目指します。

Ricc 株式会社リックの概要

所在地	大阪市北区 大阪市東淀川区 東京都港区
設立	平成9年2月7日
代表者	代表取締役社長 有馬 聖夫 代表取締役副社長 井上 貴文
従業員数	131名(2024年6月末現在)
事業内容	歯科技工製品の製造、販売



リックコーポレートサイト：<https://www.ricc-web.co.jp/>

